

様式3 【物・文化財・風景など実体のあるもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可) ・ 否)

| | | | |
|-----------|---|---------------------|-------------------------|
| 区分 | 1. 森づくり 4. 森と暮らし | 2. 森の恵み 5. 森の文化財 | 3. 森と技 6. 森の風景 |
| 分野 (ふりがな) | (分野) 巨 木 | (ふりがな) きよぼく | |
| 地域独特の呼び方 | こぶなら | こぶなら | |
| タイトル | 二俣地区のミズナラ | | |
| 伝承地域 | 天栄村二俣地区 | | |
| 由来 (年代) | (いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 地域の文化財として次世代に伝えようと、地区住民や小・中学校が連携し森林学習会を開催するなど保護活動を実施している。 | | |
| 内容 | (内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) ミズナラは、ブナ科コナラ属の落葉高木で、わが国では北海道から九州まで広く植生しており、温帯落葉広葉樹林の代表的構成樹である。 天栄村二俣地区のミズナラは、樹高 25m、幹周 10m、推定樹齢 1,000 年の巨木で、幹の下にコブが発達し、独特の容貌を呈している。この特徴から地元では、「こぶなら」と呼んでいる。樹勢は旺盛で側枝が広がり、実 (ドングリ) のつきも良い。 昭和 20 年頃、炭焼きのためこぶなら周辺の樹木は伐採されたが、こぶならは幹が太すぎたために伐採されずに残ったという経緯がある。 | | |
| 大きさ・材質 | (大きさ: 緑の文化財、巨木、建造物などスケールが情報として有用なもの) 幹周り 10m、樹高 25m | (材質) ミズナラ | |
| 見頃 | (緑の文化財、巨木など特定の時期に見頃が訪れるもの。) — | | |
| 交通アクセス | 白河 I C から車で約 60 分 | | |
| 文化財等の指定状況 | なし | | |
| 問い合わせ先 | 天栄村産業振興課 | 電話 | 0 2 4 8 - 8 2 - 2 1 1 7 |

【フリーフォーマット】※表面に記載した内容に関連したことを自由に記入してください。

キーワード

「こぶなら」と呼ばれるミズナラの巨木



(天栄村産業振興課)